



新年あけまして、おめでとうございます。旧年中は、ご愛食頂き大変ありがとうございました。本年もお米とO2ファームをどうぞよろしくお願い致します！就農13年目を迎える今年も新たな気持ちで美味しく安全なお米づくりに取り組みたいと思います。

さて新年を迎え、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。阿蘇山の噴火が全国ニュースで報じられ、たくさんの皆さまからお見舞いのお言葉を頂きました。気にかけて頂いていることに心から感謝しております。今でも時折、上空高くまで黒い噴煙が上がり、風向きによっては我が家の周辺でも火山灰が降ります。高原野菜の産地である隣町では、キャベツやハクサイなどの葉物が灰をかぶってしまったために出荷できない農家さんもたくさんいましたが、幸い、稲の収穫後から始まった噴火ですので、我が家は今のところこれと言った被害は受けていません。



「灰」と聞くと、かえって田畑に良いのでは？と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、ここで豆知識。火山灰は酸性、有機物を焼いたときに出来る灰はアルカリ性。土壌が酸性に偏りすぎると、作物の出来に悪影響を及ぼす可能性が生じます。そこで20年前の噴火の際には、土壌のpHを調整するために石灰が配布されたとのこと。長期化すると、そのような対策が必要になるかもしれませんが、基本的にはお米は皮（籾殻）に覆われて

いるので、実りさえすれば例年通りお届けできるはずです！



ところで皆さんはお正月をどのように過ごされますか？我が家ではクリスマスを祝いません。お正月のほんの1週間ほど前にもう一つ「お祝い」があると、お正月のありがたみが薄れるからです。子供たちがもっと小さい時には、サンタさんからのプレゼントが、神様経由で大晦日に届いていました。プレゼントはもらえる。でも阿蘇はフィンランドから遠いので、届くのに1週間くらいかかる、というわけです。サンタさんからの依頼で子供たちにプレゼントを届けている、集落の氏神様「天神さん」に、プレゼントのお礼がてら元旦に初詣に行く、というのが習わしでした。

ところが小学校に通うようになると、クラスの他の子供たちにはキチンとクリスマスに届いているワケでして…(笑)。とにかくうちはお正月をしっかり祝う、ということで子供たちも納得して数年が経っています。「もーいーくつねーるとー♪」と歌いながら、年末には門松をつくり、しめ飾りを用意し、鏡餅やおせちもできる限り手作りで。家族総出で、ワイワイ準備をしてお正月を迎えました。





そんな慌ただしい年末のある日、「農業体験に行ってもいいですか？」と小学5年生の男の子が泊りがけでやってきました。なんでも、おばあちゃんの家にお歳暮としておあしす米が届き、箱に入っていたよかとこ通信を見て、「ここに行きたい！」と思ったとのこと。まずはメールで打診が来たのですが、冬は農作業があまりないことや、阿蘇は寒いことを伝えたところ、それでも「来たい」との返事。じゃあどうぞ、ということで日にちや段取りまで決まったところで、親御さんから慌てて電話がかかってきました。「息子がお会いしたこともない大津さんのところに泊まりに行くと言っていますが!？」と(笑)。てっきり親御さんがメールを書いていると思っていたものですからこちらもビックリ。全て少年本人が独断で決めたことだったので。いやあ、たいした行動力



と文章力！脱帽です。鏡餅をつくったり、放牧場で木登りしたり、泥んこになってサッカーをしたり。1泊ではありましたが、農村暮らしを満喫した少年は「今度は農作業をしに来ます！」と言ってにこやかに帰っていきました。また1人、O2ファームの常連さんが増えそうです。



年が明けて成人の日。大学の同窓生による「W成人式」(40歳=2回目の成人式)が都内で開催されました。私と耕太は同窓の同期生。大学で得た一番大きな「成果」が耕太です。私は言いだしっぺの1人として幹事役をつとめていたので、思い切って夫婦で参加してきました。社会人として脂が乗ってきている年代が集まるわけですから、そのエネルギーたるや！歴代の学部長にもお越し頂き、熱気むんむん、大盛会となりました。現学部長さんは「インターネットの父」と言われる村井純さん。「農家は頭が良く

ないと生き残れないけど、慶応は高い。この国の未来のためにも、農家の子女枠をつくって学費を免除にして欲しい」とお願いしてみたところ、あっさり「いいよ」ですって! ? 国土や地域の環境を守っている農家が、無理な規模拡大や環境に負荷を与える経営などをしなくても、子供に良い教育を受けさせることができるよう、もしも教育費が優遇されるような社会になったら、「農業はしてみたいけど、子供が育てられるか心配」という若い家族にとって、大きな後押しになるのではないかと思います。奇抜かもしれませんが、若い優秀な農家を増やすためにはそれくらいの「発想の転換」があっても良いのではないかと思いますので、このアイデアをあちこちで披露しています。お酒の席とは言え、学部長のような立場の方に快諾して頂いたのは初めてです。実現したらとっても面白いんじゃないかと思うのですが、いかがでしょう？



それでは皆様にとりまして、本年がより良きものとなりますようにお祈りいたします。まだまだ寒い日も続きます、風邪などお召しになりませぬようどうぞご自愛くださいませ。